

お元気ですか

**南 恵子**

です

ニュースを読んでご  
意見をお寄せ下さい。

区議会議員

**南 恵子**

TEL 3790-1523

発行責任者 **日本共産党品川区議会議員 南 恵子** 八潮5-12-65-503メールアドレス **minami@jcp-shinagawa.com**

## 区内の ものづくり工場を訪問

**融資より仕事を出してほしい**

経営の苦境に立たされている製造業者を訪問して実態を知る取り組みに参加しました。全体では90社、南は11社をたずねました。中には、「昨日廃業届けを出してきた」というところもあり、深刻な実態を実感。

**仕事量激減は 共通**

ある木型の設計をしている事業所の経営者は、「前は違うところで仕事をしていたが、(家賃など)経営が厳しくなったので、実家の一室で事業をしている」といいます。

南が「行政になにを望みますか」と聞くと、「融資より、今は仕事を出してほしい」と明言。また、『目立て』が本業だと話す工場の女性経営者は、「今はすっかり仕事がない。大手がキットで売り出しているので、私らのところには仕事がない」と話します。そして、電動ドリル販売業を訪問すると、「うちは今年中に廃業することにしたからアンケートに書くこともないわ。」と話しました。かつては忙しくて、数十種類のドリル組み立てが大変だったといえます。まちの中にある工場がなくなると、ひとつの製品ができるために関連してさま

ざまな工場が存在していたのに、すべてに影響が出て少しづつ疲弊していきます。この事態を打開しなくてはなりません。

**区は力のある企業支援  
だけでなく、町工場支  
援を本気で取り組み**

区内の工場の多くは、4次5次の下請けです。大企業が単価を切り下げると、下になるほど利益が見込めません。あるところは、「仕事があったが、数は4つだけ。千円にもならないから断った。」という話をしてくれた経営者もいました。このままではみんなつぶれてしまう」と実感。

日本共産党区議団は、区に電気代や機会のリース代、家賃などの固定費補助をするよう繰り返し求めています。実現できるよう引き続き頑張ります。



# 自転車の駐輪禁止区域を拡大

理由は「有料駐輪場あるのに道路上に放置している」

5月10日の建設委員会で、大森駅周辺など区内各駅頭周辺の放置自転車禁止区域を拡大するという報告がありました。禁止区域拡大の理由を三つあげますが、区民の側に立った対策が必要です。

禁止区域の拡大で放置自転車はなくなるのか

区が放置自転車禁止区域を7月1日から拡大します。理由は次の三つです。

- ① 放置禁止区域外に放置が発生。
- ② 再開発に伴う街区変更等により禁止区域を拡大する。
- ③ 有料駐輪場があるのに道路上に自転車が放置されている。

この対策には、なぜ放置が発生しているのかを分析しないままに禁止区域を拡大するとか考えられません。これでは放置はなくならないと思います。みなさんはどのように思いますか。

駐輪場を整備し有料化すれば放置自転車は減少する？

有料駐輪場を整備すると自

転車利用は減少するという区の見通しが甘かったといえます。駐輪場が整備され有料化になったので、そのときの区民の声は「有料化になったし、この際歩くのもいい」と自転車利用は減少しました。また区は、駐輪可能な台数は少なくなるが、放置自転車は基本的に発生していないと説明してきました。

区の見通しの甘さもたらしたもの

しかし、環境にいい乗り物として自転車は見直されて利用は増加しています。駐輪場が有料化されれば、不況下、



150円でももつたいないと、有料駐輪場の利用は避け

るといふ状況が出てくるのは容易に予想できることです。

中央環状品川線の大井ジャンクション(立体化)工事説明会がありました後日、報告します。

区の見通しの甘さを直視しないで、また改善もしないで禁止区域を拡大するのは、根本的な対策になりません。

学生が利用しやすいように料金設定を安くしたり、短時間の一時利用は無料にするなど、もっと区民の立場に立って設定するべきです。この問題で、利益を上げようなどとするのであれば、自治体の役割を忘れたものといえます。

生活・雇用・子育てだて・教育など何でもお気軽にご相談ください

連絡先 南恵子区議会議員 電話(3790)1523